



蟹江小だより

ちがいは宝物 ～響かせよう！蟹江のハーモニー～

蟹江町立蟹江小学校

第18号

令和7年9月19日

発行者：佐古達哉

♪ 広がれ！「あいさつ」の輪

先週は、蟹の子会の子たちが「かにっこタイム」に各教室を回って、あいさつ運動をしてくれました。5人の子たちが教室に入って、一人ずつの子にあいさつをしながら回り、最後に教室全体に呼びかけをしてくれました。金曜の朝には1週間の締めくくりとして、全校放送で「目を合わせてあいさつをしてくれてうれしかった」「あいさつをして元気が出た」など、蟹の子会の子たちが活動の感想を伝えるとともに、あいさつの良さや習慣が学校全体に広がるよう伝えてくれました。ちなみに今週は、朝の登校時に校門に立って、さらなる啓発活動に一生懸命に取り組んでくれました。



学校生活をよりよくしたいという思いをもって工夫をして活動に取り組んでいる蟹の子会の子たちの思いをしっかり受け止めて、かにっこみんなで協力して、素敵な「あいさつの輪」が学校や地域に広がることを期待しています。蟹の子会の皆さん、精力的な活動ありがとうございました！

♪ 少しずつ始まっています

先日、授業時間中に校内を回っていると、2年生のフロアから、とても賑やかな様子が伝わってきました。気になって何をしているのか見に行くと、どちらの教室も運動会に向けた「ダンス練習」で盛り上がっていました。みんな生き生きとした表情で楽しそうに取り組んでいましたが、その中でも一番上手に踊っていたのは、今のところ先生でした。これから運動会までのおよそ1か月間、こつこつと練習を積み重ねて、先生を超える素敵なダンスが見られることを楽しみにしています。まだまだ暑い日が続いていますが、運動会に向けて取り組む子どもたちから、少し秋が近づいていることを実感することができました。保護者の皆様も、運動会当日にご都合がつく方はぜひご来校いただき、がんばる子どもたちを応援していただきますようお願いいたします。



♪「体験活動」に来ています

先週から、不定期の午前中に2名の大学生が学校に来ています。この2人は大学の授業の一環として「体験活動」に来ている方で、普段は教育に関係する学部で学んでいるようです。以前は、大学3年か4年になると事前の準備も満足にできない中で「教育実習」に行くことになっていましたが、近年は1・2年生のうちからこういった体験活動を実施する学校が増えているようで、いろいろな面での対応が手厚くなっていることを感じます。先週の体験では、2年生の授業に入ってもらって授業のお手伝いをしてもらいましたが、今後の活動では授業のサポート以外の面も体験してもらい、学校現場のことを広く知ってもらえる機会にしたいと思います。

